



2025年

9月

中国四国農政局
高知県拠点

第4回こうち農業女子交流会を開催

高知市

令和7年8月20日、中国四国農政局高知県拠点は、高知県立県民文化ホールにおいて、第4回こうち農業女子交流会を開催しました。当交流会は、女性農業者同士の横のつながりを築き交流する場となっています。今回は、県内の女性農業者14名が参加し、講師による講演と参加者によるグループ討議が行われました。

講演では、日頃から動画などで情報発信している山崎生姜農園の山崎智也さんを講師に迎え、「SNSを活用した情報発信のコツ」と題して、山崎さん自身の考えるSNSの目的、活用方法、効果等について説明いただきました。

SNS利用による主な効果としては、消費者、加工業者、イベント関係者等とのつながりが生まれ、しょうがの販売や加工、メディアへの出演など取組に大きな幅ができたとのことでした。

また、情報発信する際のリスク対策については、実際にInstagramで偽アカウントのなりすまし被害があったことから、有効な対策として、認証バッジを取得しているとの説明がありました。



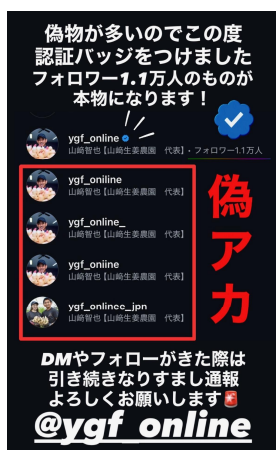
講演の様子

さらに講演の中で、日頃からInstagramへ投稿している動画について、スマートフォンで一連の編集作業の実演を行っていただきました。普段から写真を撮りだめしておくので、実際の編集は15分ほどで完了しているそうです。

最後に山崎さんが考える「SNSの秘訣」として、

- ・ 目的意識を持つこと！
- ・ 投稿内容がぶれないこと！
- ・ 身内ネタはやりすぎない！
- ・ 無理をしない！

の4つを教えてください講演が終わりました。



偽アカウントを周知したInstagramの画面



講師の山崎さん

高知四万十
山崎生姜農園

代表 山崎 智也

高知県四万十市で、四万十川と恵まれた環境のもと、施設しょうが、施設チンゲンサイを生産しており、しょうがは、生産から加工、販売を一本化しています。

【HP】
<https://www.y-gingerfarm.com/>

【Instagram】
[ygf_online](https://www.instagram.com/ygf_online)



次いでグループ討議では、「働きやすい職場にするための工夫とは」等のテーマで、参加者による意見交換が行われました。

参加者からは、環境整備について、国や県の補助事業を活用してトイレを整備したことや、熱中症対策として、空調服を準備していることなどの紹介がありました。

また、課題として、トイレの整備は必要だが、ハウスが離れて点在しているため、ほ場への設置は難しいなどの意見がありました。



グループ討議の様子



山崎生姜農園のしょうが加工品

労務管理については、真夏の休憩時間は1時間ごとに1回休憩を行っていることや、作業の指示等にはLINEを活用していることなど、活発な意見交換となりました。

そのほか、交流会を契機に参加者間で連絡先の交換を行い、ハウスの視察を約束する参加者もいて、新たな交流も生まれていました。

高知県拠点では、今後もより多くの女性農業者に参加いただける交流会を目指し、継続して取り組みます。



交流会参加者との記念撮影

◎「News Letter」は、不定期発行しています。

編集：中国四国農政局 高知県拠点

〒780-0870 高知市本町4丁目3-41 高知地方合同庁舎

TEL (088)875-7236(代) <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>